

ほづみーと～meet(会う)～・オンライン

開催結果報告

1 開催日時 令和8年7月16日(木)

午後7時から8時まで

2 開催場所 オンライン

3 参加者 太田市在住・在勤・在学者 5名

4 テーマ「太田市の未来について

市長と自由に対話してみよう」

太田市の未来を考える 市長と語る

「ほづみーと～meet(会う)～
・オンライン」

太田市の未来について
市長と自由に対話してみよう

5 主な対話の内容

No.1 ①子育てについて②路上喫煙、虫について

【参加者】①

太田市は子育てしやすいというイメージが定着している。この良いイメージが継続されるよう市で対応してほしいです。

私は二児の母ですが、公園が少ないと感じます。また、公園があっても遊具が古く危険と思うこともあります。プールがあるわけでもないです。子育てしやすい町と謳っているが、いざ子供と遊びに行く場所を探すと、足利や室内遊び場になってしまいます。児童館へ行こうとしても、日曜日は閉まっているため、少し乏しい部分があると感じます。

【市長】①

子育て支援という観点で、給食費やおむつなど、金銭的な負担を軽減できるように自治体として取り組んでいます。

児童館に関してお話しすると、日曜日にやらない理由は、「日曜日だけはお家で家族と過ごす時間を作ろう」という考えから決まったそうです。ただ、以前のニーズと今のニーズは違いますので、日曜日に対応できるかを含めて参考にさせていただきます。

室内遊技場の補助の件については、担当課とアイデアを出し合いながら見直しを行っています。

【参加者】②

太田市は路上喫煙の条例はないですね。小学校や学校教育施設の周辺で喫煙している人が目立ちます。せめて学校の周りではやめてもらいたいです。

梅雨時期になると1カ月くらい外に洗濯物が干せないくらい小さい虫がすごいです。高校生も口をふさぎながら登下校をしています。もう少し住みやすい環境にあったら嬉しいです。

【市長】②

学校施設付近で、喫煙されると見栄えも含めて環境的に決していいものではないので対応方法を検討します。

虫について改めて調べたことはないですが、原因は何でしょうね・・・畑や田んぼが近くにありますがね。貴重なご意見ありがとうございます。

No.2 ①教育環境について②議会について

【参加者】①

出身は神奈川ですが、現在は太田市で生活しております。二児の父です。

最近の小・中学校の生徒は減少傾向と聞きます。私の子供が入学するころには、1クラス編成になってしまうのではないかと。

私が学生のころの話ですが、習熟度別にクラス分けがありました。当時の数学の先生が良かったこともあり、理系の科目が好きになりました。

1つのアイデアですが、ネット授業ということもあり、教師の中で一番教えるのがうまい先生を決めて、その先生の授業を公開して共有するのはいかがでしょうか。

年々子供が減少傾向ありますが、学校につく予算は減っていきますか。予算が減ってしまうと、教育の質が上がらないと感じます。教員の負担も増えていくと思うので、1人当たりの予算は上がってしまうと思いますが、事務系の仕事をしてくれるアシスタントティーチャーを導入するのはどうですか。事務の負担が減れば、授業の準備時間に時間を使うことができ、好循環がうまれると感じます。

【市長】①

先生によってそれぞれ違いがありますし、毎回でなくても、分野に長けている先生の話と共有することはすごい面白いアイデアだと思います。

去年の4月に市長になり、いろんな取り組み状況を確認しながら一步一步行っている中で、まだ小中学校を1校1校回ることができていませんが、現在日程調整を行っていて、それぞれの学校の特徴や課題を把握していきます。

あくまで、その時の財政状況にもよりますが、必要な予算はしっかり確保します。

太田市で学んで育った子たちが、最終的にまた太田市に戻ってきてもらえるような環境づくりが大事で、どうやって教育環境を維持していくか自治体も課題としています。未来ある子供たちに投資する教育は最も大事だと思っていますので、いただいたご意見を含めて取り組んでいきたいと思っています。

【参加者】②

議会の様子を公開されていると思いますが、YouTubeで公開してほしいです。市議の人に相談してみました。いろんなリスクもあると思いますが、リスクが解消できれば検討してほしい。

【市長】②

自治体によってはYouTubeで公開している場所もあります。そういう時代になりつつあるので確認してみます。

No.3 ①観光資源の充実について②夏休みについて

【参加者】①

私は東北生まれて太田に来て21年目になります。二児の母です。太田市が好きすぎて、一生太田市で生活するんだらうなと思っています。

太田市は古き良き歴史もあり、心に残してもらえる町にしてみたいと思っています。世良田東照宮や冠稲荷の修復を行ってほしいです。また、20年前より、大光院の色が落ちてきていて、当時の感動が薄れてしまっています。

現在は、AIやテクノロジー関連に注目が集まっていますが、それでも人の手が勝つ技術、職人技を身に着けることも必要だと思います。例えば、神社の修復作業に工業高校の生徒を同行させて技術的なことを学ぶ方法はいかがでしょうか。また、ロボットにはできない温かい医療や介護が受けられる人材を育てることも必要だと感じます。

【市長】①

すごい大事なことです。工業高校の生徒たちが、太田市でもともとあったマンホールをデザインして飾るための土台を作ってくれました。やはり、太田市はものづくりが盛んであり、工業高校もあつたりと、自分の手でものを作りたいという若い人たちも多いです。今後も高校との連携をしていきたいと思っています。

また、金山城や大光院については、職員と考えながら、言葉で表すと「金山再生プロジェクト」という感じで、魅力の再生に取り組んでいます。展望台からの景色もいいので、きれいに整備できると

いいと思っています。

第一弾として、今年度に大光院のライトアップ事業を予定しています。

また、キッチンカーも実証実験的に金山城跡地に設置することも考えています。

【参加者】②

夏休みが長くなってきている感じます。今は、昔みたいにプールもラジオ体操ありません。休み疲れやだらけてしまう子も多いと思います。他の県では、夏休みを例えば30日にして、一日の授業時間を6時間から4時間に減らす取り組みがあったりします。今の子供たちは習い事が多く、忙しい家庭も多いです。

【市長】②

貴重な意見ですね。学童の件も含めて、夏休みから預けたいという保護者の方も多いです。課題解決につながるご提案なので、今どういう現状で教育委員会がやっているかを含めて検討させていただきます。

No.4 ①八王子山公園について②部活動について③結婚について

【参加者】①

北部運動公園（現在は八王子山公園）は何年か前まではイルミネーションや鯉のぼりをあげたりしていました。イベントがなくなり寂しいという思いがあります。台湾の企画でランタンをあげるイベントがありますが、北部運動公園でできたら面白いなと思っています。

鶴生田の桜道も植樹活動とかで復活できたらいいと思っています。

【市長】①

私も、八王子山公園をもっと活用できるんじゃないかと思っています。昔はイルミネーションをやっていました。

現在はドックランが新たに開設されました。

昔は芝桜もありましたが、環境的に根付かなかったのが原因でなくなっていました。

いろんな活用ができるように団体も含めて課題として取り組んでいきたいと思っています。

【参加者】②

太田市は住みやすい町と感じます。オタコカードの5,000円はすごいありがたいと感じました。

【市長】②

去年の10月みたいにオタコカードを配布するのは予算がかかるのでできませんが、オタコの上乗せキャンペーンを実施させていただく予定となっています。具体的に言うと、1万円を入金するとプラスで2,000円つくというものです。

やはり、物価高ということもあり大変な思いをされている方が多いです。引き続き期待にこたえられるように頑張ります。

【参加者】③

結婚相談所は料金やハードルが高いです。他の県だと、一部分だけでも補助金があったりするそうです。このような補助をすることで、結婚する人も増えて、子供も増えるのではないかと思います。

【市長】③

子育てに手厚いという部分の前段階に、まず結婚も含めて支援するという形はできていないので、検討させていただきます。

【フリートーク】

太田市に移住を考えるうえで、必要になるのは免許だと思います。都内に住んでいる人は車を運転する機会も少なく、車を持っていない人も多いと思います。都内に比べると家賃は安くなるが、免許証が必要になります。移住者に対し、免許証の取得費用の補助をすることで、都内からの移住者も見込めると思います。

【市長】

免許証の取得も結構なお金と時間がかかりますから、移住支援という形で検討も必要になると感じました。

移住支援として、単身者だと60万円支給されます。

まだ、PRや魅力を皆様に伝えられていない部分もあります。太田市は工業都市で働きに来ていらっしゃる方が多く、文化的なことよりも産業がメインというイメージがあります。しかし、金山や世良田東照宮も含めて、歴史的なものも実はすごくあります。PRを積極的にすることで太田市に魅力を感じてくれる方が増えると思っています。

また、今回は機械トラブルでお話が聞けませんでした。もう一人発言される方がいました。その方は、製麺所を経営していて、太田市のふるさと納税の返礼品にもなっている焼きそばをお作りになっています。普段から、キッチンカーなどで地域のイベント等にも出ていただいています。太田市の文化発信をテーマとして話していただく予定でしたが、太田市のPRも含めて積極的に考えていただいています。